

学校教育系施設 個別施設計画

令和3年3月

令和4年3月改訂

下諏訪町

目 次

1	背景と目的	
(1)	背景	1
(2)	目的	1
(3)	計画の位置づけ	1
(4)	計画期間	2
(5)	対象施設	3
2	施設の実態	
(1)	施設の設置状況（根拠、設備等）	4
(2)	施設の利用状況	5
(3)	施設の収支状況	5
(4)	施設の建物状況	6
3	施設管理・整備に関する基本的な方針	
(1)	施設の保有量・配置計画等の方針	8
(2)	長寿命化等の基本的な方針	8
(3)	維持管理等の基本的な方針	8
4	施設評価の実施	
(1)	施設評価の方法	9
(2)	施設評価の結果	9
5	長寿命化等の実施計画	
(1)	劣化状況調査の実施	14
(2)	施設の今後の方向性（優先順位）	17
(3)	実施計画におけるコストの見通し	18
(4)	フォローアップ	18

1 背景と目的

(1) 背景

全国の地方公共団体では、拡大する行政需要や住民ニーズの高まりにより、昭和40年代から多くの公共施設を建設・整備してきましたが、その集中整備された公共施設が近年、大規模改修や建替えの時期を迎え、老朽化対策等に多額の費用が必要になると考えられており、下諏訪町においても他自治体と同様に課題となっています。

下諏訪町では、このような課題に対応するため、「第6次下諏訪町総合計画」及びこれを行財政的視点から補完する「下諏訪町行財政経営プラン」（ともに平成18年度～平成27年度）を策定し、計画的な財源確保と実施事業を定め、プランに沿って保育園の統廃合、南小学校改築事業、赤砂崎公園防災公園化事業、庁舎耐震改修事業などの大型事業を順次実施してきました。引き続き計画的に公共事業を進めるため、「第7次下諏訪町総合計画」及び「第2次下諏訪町行財政経営プラン」（平成28年度～令和7年度）を策定し、10年ごとに将来の財政負担の軽減を考慮した取り組みを進めています。

しかしながら、今後の公共施設の適切な維持管理・更新を計画するうえで、施設の長寿命化・更新コストのみではなく、公共施設の維持管理コストなどを含めたトータルコストを中長期的な視点で縮減・平準化を図る取り組みが必要とされています。

また、施設の整備にあたっては、単に劣化した建築物や設備を原状回復するだけでなく、必要な機能や性能を現在求められる水準まで引き上げ、安心・安全な施設環境の確保、利用環境の質的向上、地域コミュニティの拠点形成を目指すことも求められています。

(2) 目的

「下諏訪町学校教育系施設の個別施設計画（以下「本計画」という。）」は、前述の背景を踏まえ、施設を総合的観点で捉えるため、点検・診断によって得られた各施設の状態のほか、維持管理・更新等に係る取組状況や利用状況等を鑑みることで、施設のあり方を検証し、今後の取扱いについて、具体的な方針を定めることにより、財政負担の軽減・平準化を図るとともに、安心・安全で暮らしやすいまちづくりを実現するため、本計画を策定します。

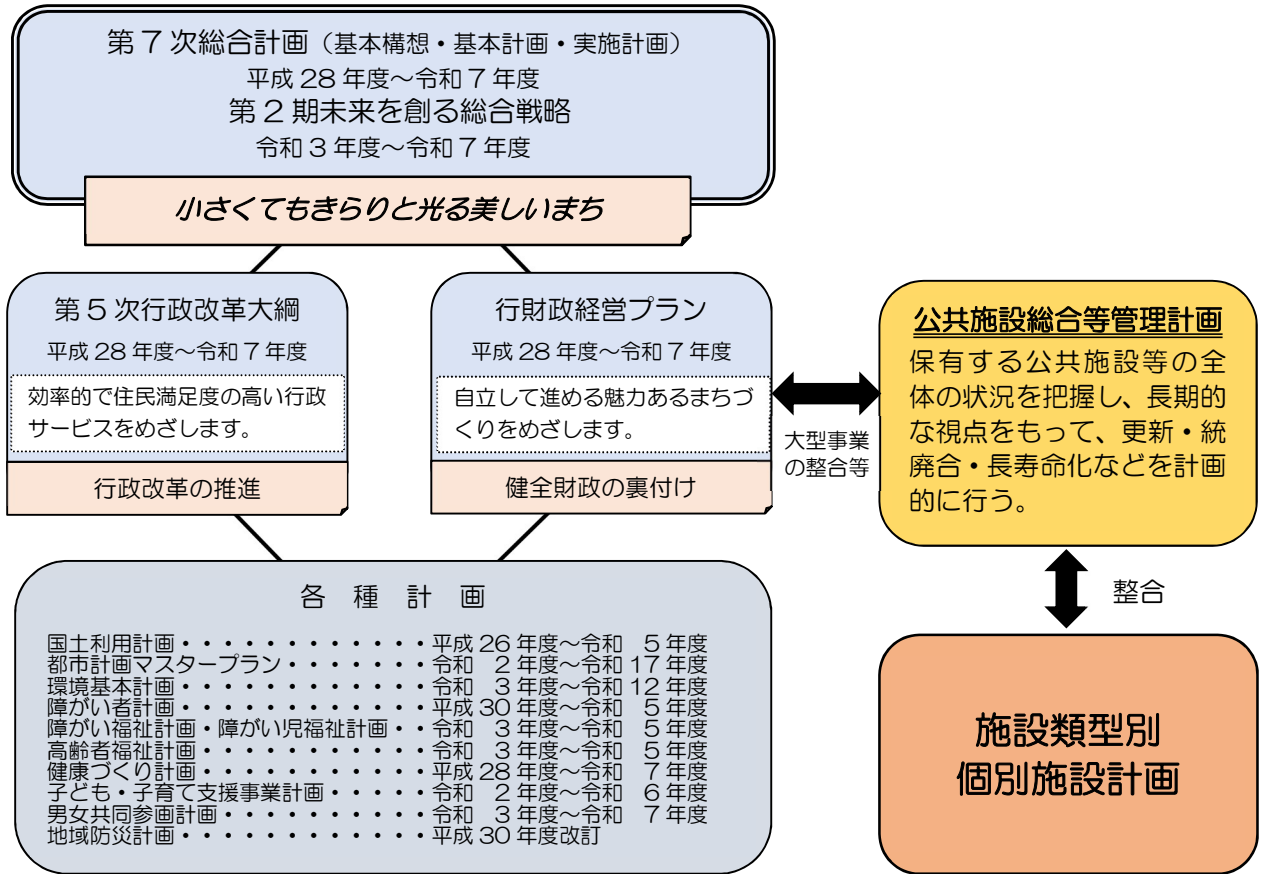
(3) 計画の位置づけ

国はインフラの戦略的な維持管理・更新等を推進するため、「インフラ長寿命化計画」を平成25年11月に策定するとともに、これに基づき、総務省から地方公共団体に対し、「公共施設総合管理計画」の策定に取り組むよう要請がなされ、下諏訪町では、「下諏訪町公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」という。）」を平成29年3月に策定しました。

本計画は、公共施設等の管理に関する上位計画として位置付ける総合管理計画に基づき、施設の用途等で分類した施設類型別に策定します。

また、町の最上位計画である「第7次下諏訪町総合計画」及び「第2次行財政経営プラン」のほか、「第5次下諏訪町行政改革大綱」などの各種計画と整合するものとします。

【図1 各種計画との関係性】

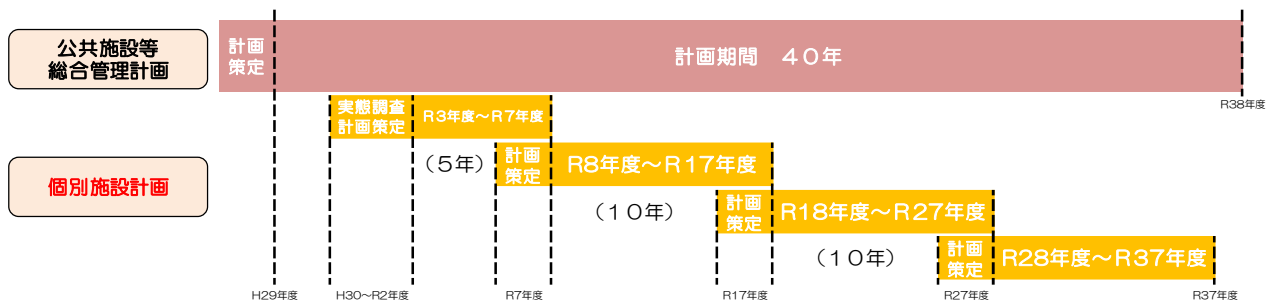


(4) 計画期間

本計画は、各種上位計画との整合を図るため、令和3年度から令和7年度までの5年間とし、計画見直し以降の計画期間は、10年間とします。施設の老朽化状況や利用状況等の実態を継続的に把握していくものとします。ただし、各種上位計画等との整合を図るため、5年ごとに見直しするものとします。

また、この期間内でも人口動態、社会経済情勢、国の補助制度などの動向により、必要に応じて計画を見直すものとします。

【図2 計画期間イメージ】



(5) 対象施設

本計画における対象施設は、以下のとおりとします。

【表1 対象施設一覧】

施設名	所在地	開設年月日	延床面積 (㎡)	施設構成
下諏訪中学校	5480番地	S22.4.1	8041.30	普通教室（特支含む）、特別教室（家庭科室1、2、機械金工室、木工室、理科室1、2、音楽室、情報室、電工室、製図室、美術室）、各種準備室、図書室、相談室、校長室、職員室、事務室、会議室、給食室、保健室、倉庫等、大・小体育館、プール、グラウンド
下諏訪社中学校	社7173番地	S57.4.1	11020.16	普通教室（特支含む）、特別教室（理科室1、2、金工電気室、木工教室、家庭科室1、2、CP室、美術室、音楽室、英語研究室、国社数研究室）、多目的教室、各種準備室、図書室、相談室、校長室、職員室、事務室、会議室、給食室、保健室、倉庫等、大・小体育館、プール、グラウンド
下諏訪南小学校	5188番地	S46.4.1	12441.06	普通教室（特支含む）、特別教室（理科室1、2、調理室、被服室、音楽室1、2、視聴覚室、PC室、音楽室1、2、図工室、英語教室、郷土資料室）、多目的ルーム、各種準備室、図書室、相談室、校長室、職員室、事務室、事務室、応接室、会議室、給食室、保健室、倉庫等、機械室、大体育館、小体育館、大プール、小プール、グラウンド、学童クラブ棟
下諏訪北小学校	社7267番地	S46.4.1	11466.99	普通教室（特支含む）、特別教室（理科室1、2、調理室、生活科室1、2、音楽室1、2、PC室、家庭科室、図工室、英語教室）、多目的ホール、プレイルーム、各種準備室、図書室、相談室、校長室、職員室、事務室、応接室、会議室、給食室、保健室、倉庫等、機械室、大体育館、小体育館、大・小プール、グラウンド

2 施設の実態

(1) 施設の設置状況（根拠、設備等）

【表2 対象施設の設置根拠・目的】

施設名	設置根拠 (法令)	設置根拠 (条例)	設置目的
下諏訪中学校	学校教育法、地方自治法	下諏訪町立小、中学校設置条例	学校教育法の規定に基づき、義務教育を施すため
下諏訪社中学校	学校教育法、地方自治法	下諏訪町立小、中学校設置条例	学校教育法の規定に基づき、義務教育を施すため
下諏訪南小学校	学校教育法、地方自治法	下諏訪町立小、中学校設置条例	学校教育法の規定に基づき、義務教育を施すため
下諏訪北小学校	学校教育法、地方自治法	下諏訪町立小、中学校設置条例	学校教育法の規定に基づき、義務教育を施すため

【表3 対象施設の設備等】

施設名	駐車場 (台)	防災拠点	収容 人数	防災 備蓄 用品	自家 発電 設備	冷暖 房	入浴 設備	調理 設備	AED	土砂災害	浸水想定
下諏訪中学校	25	指定避難所	320	○	×	×	×	○	○	警戒区域	
下諏訪社中学校	22	指定避難所	450	○	×	×	×	○	○	警戒区域	
下諏訪南小学校	40	指定避難所	550	○	○	×	×	○	○		5.0m超
下諏訪北小学校	35	指定避難所	550	○	×	×	×	○	○	警戒区域	

小中学校4校はそれぞれ異なる条件箇所に設置しており、下諏訪南小学校（以下、「南小学校」という。）は町の南側、諏訪湖から北に400mほどの浸水想定区域内に位置し、下諏訪中学校は町のほぼ中央、比較的強固な地盤に立地しています。下諏訪北小学校（以下「北小学校」という。）は町の北西、なだらかな傾斜地に位置し、下諏訪社中学校（以下「社中学校」という。）は北小学校から300m北上した高台に立地し、急傾斜地を背にした位置にあります。

全施設を指定避難所としており、それに伴う防災備蓄用品を配備しています。また最も新しい施設である南小学校には自家発電設備の設置も完了してありますが、下諏訪中学校、社中学校、北小学校の3校は土砂災害警戒区域に位置しており、南小学校も浸水想定地域に位置していることから、避難所施設として十分な安全対策が必要となります。

(2) 施設の利用状況

【表4 施設別の利用状況】

施設名	利用対象者	利用状況				複合化 状況	
		項目	29年度	30年度	R1年度		3カ年平均
下諏訪中学校	教職員、生徒、保護者、一般利用者	児童・生徒・園児数(人)	342	328	311	327	有
下諏訪社中学校	教職員、生徒、保護者、一般利用者	児童・生徒・園児数(人)	160	154	152	155	有
下諏訪南小学校	教職員、児童、保護者、一般利用者	児童・生徒・園児数(人)	650	634	630	638	有
下諏訪北小学校	教職員、児童、保護者、一般利用者	児童・生徒・園児数(人)	310	299	283	297	有

施設は、教育に供する施設として、児童生徒、教職員が利用する施設です。全国的な人口減少や少子化に伴い、当町においても児童生徒数が年々減少傾向にあり、同様に教職員数の配置数も児童生徒数にあわせて現状維持又は減少の状況にあります。

また複合的な利用として、平日の夜間や土・日・祝日の学校行事がないときに一般開放をしています。また、夏場の学校休業中には、中高生の部活動等の夏合宿による利用が見られます。

(3) 施設の収支状況

【表5 対象施設の収支状況】

施設名	歳出総額(千円)				歳入総額(千円)			
	29年度	30年度	R1年度	3カ年平均	29年度	30年度	R1年度	3カ年平均
下諏訪中学校	15,651	15,916	84,712	38,760	497	490	65,292	22,093
下諏訪社中学校	45,278	26,444	77,146	49,623	104	180	58,139	19,474
下諏訪南小学校	27,253	29,783	124,764	60,600	412	387	93,968	31,589
下諏訪北小学校	20,568	18,123	90,541	43,077	203	170	69,943	23,439

学校教育施設は教育に供する施設であるため、歳出に係る経費は施設の改修のみならず、管理費や運営費に必要な経費が大半を占めています。

管理費のうち、光熱水費に係る経費が大きく、電気に関してはエアコンの設置やICT機器の導入等により使用量が増加している。令和元年度のエアコン設置をしたため、今後の燃料費の動向に注視する必要があります。学校運営に関しては、特別学級の支援員や各学校に配置した相談員のほか、学校業務委託として、給食調理員や学校司書、学校事務、業務員など多くの職員にかかる人件費となります。

歳入に関しては、学校体育施設の開放による使用料収入で、使用団体も減免団体とする下諏訪町社会教育登録団体が主であるため、使用時における維持管理費程度の収入しか見込めない状況にあります。令和元年度は、各校においてエアコン設置工事を実施したことにより、その財源(補助金・起債)となる収入があり、歳入が大きくなっています。

下諏訪中学校、社中学校、北小学校3校で年間20,000千円前後、南小学校で年間30,000千円前後の経常経費が生じていることがわかります。(工事費等の影響を除く)

(4) 施設の建物状況

【表6 対象施設の建物状況】

建物名	建築年	構造主体	階数		耐用年数		延床面積 (㎡)	耐震情報		
			地上	地下	経過	法定		基準	診断	補強
下諏訪中学校北校舎棟	1967年	鉄筋コンクリート造	3		52	47	2,215.00	旧基準	○	○
下諏訪中学校渡り廊下1	1967年	鉄筋コンクリート造	1		52	47	26.00	旧基準	○	○
下諏訪中学校特別教室	1967年	鉄筋コンクリート造	1		52	47	467.00	旧基準	○	○
下諏訪中学校南校舎棟（図書館等）	1958年	鉄筋コンクリート造	3		62	47	823.00	旧基準	○	○
下諏訪中学校南校舎棟（普通教室等）	1959年	鉄筋コンクリート造	3		61	47	1,263.00	旧基準	○	○
下諏訪中学校屋内運動場（小体育館）	2011年	鉄骨造	1		9	34	614.00	新基準	-	-
下諏訪中学校給食室	1984年	鉄骨造	1		35	31	232.00	新基準	-	-
下諏訪中学校渡り廊下2	1985年	鉄骨造	1		34	34	135.00	新基準	-	-
下諏訪中学校外トイレ	1985年	木造	1		34	15	4.00	新基準	-	-
下諏訪中学校 灯油庫 ※改築により倉庫と一体	1978年	鉄骨造	1		41	31	5.00	旧基準	×	×
下諏訪中学校 屋内運動場（講堂、クラブハウス）	1994年	鉄筋コンクリート造	1		26	47	1,045.00	新基準	-	-
下諏訪中学校 プール上屋	1994年	鉄骨造	1		25	31	608.00	新基準	-	-
下諏訪中学校 プール専用付属室	1994年	鉄筋コンクリート造	1		25	47	125.30	新基準	-	-
下諏訪中学校 倉庫	2011年	鉄筋コンクリート造	1		9	38	60.00	新基準	-	-
下諏訪中学校 倉庫	2011年	鉄筋コンクリート造	1		9	38	16.00	新基準	-	-
下諏訪中学校 外トイレ	2011年	鉄骨造	1		9	31	55.00	新基準	-	-
下諏訪中学校 渡り廊下3	2011年	鉄筋コンクリート造	1		9	47	23.00	新基準	-	-
下諏訪社中学校屋内運動場（大体育館）	1982年	鉄骨造	1		37	34	1,475.00	旧基準	○	○
下諏訪社中学校給食室	1981年	鉄筋コンクリート造	1		38	41	189.00	旧基準	○	○
下諏訪社中学校金工木工室	1982年	鉄骨造	1		37	31	435.00	旧基準	○	○
下諏訪社中学校校舎棟（管理棟等）	1982年	鉄筋コンクリート造	3		37	47	1,834.00	旧基準	○	○
下諏訪社中学校校舎棟（特別教室等）	1982年	鉄筋コンクリート造	3		37	47	1,526.00	旧基準	○	○
下諏訪社中学校校舎棟（普通教室等）	1981年	鉄筋コンクリート造	3		38	47	1,514.00	旧基準	○	○
下諏訪社中学校倉庫	1985年	鉄骨造	1		34	31	27.04	新基準	-	-
下諏訪社中学校陶芸室	1989年	鉄骨造	1		30	31	40.00	新基準	-	-
下諏訪社中学校プール専用付属室	1982年	鉄骨造	1		37	34	90.00	新基準	-	-
下諏訪社中学校ボイラー室	1982年	鉄筋コンクリート造	1		37	38	104.00	新基準	-	-
下諏訪社中学校第2体育館	1984年	鉄骨造	1		35	34	728.12	新基準	-	-
下諏訪社中学校倉庫	1985年	鉄骨造	1		34	31	30.00	新基準	-	-
下諏訪南小学校屋内運動場（大体育館・小体育館・ロビー）	1984年	鉄骨造	1		36	34	2,300.14	新基準	-	-
下諏訪南小学校北校舎棟（主体）	2015年	鉄筋コンクリート造	3		5	47	4,631.57	新基準	-	-
下諏訪南小学校給食室（主体）	2015年	鉄筋コンクリート造	3		5	41	296.70	新基準	-	-
下諏訪南小学校南校舎棟（主体）	2014年	鉄筋コンクリート造	3		5	47	3,594.23	新基準	-	-
下諏訪南小学校学童クラブ棟	2015年	鉄筋コンクリート造	2		5	47	664.30	新基準	-	-
下諏訪南小学校飼育小屋	2015年	木造	1		5	17	11.59	新基準	-	-
下諏訪南小学校駐輪場	2015年	鉄骨造			5	31	6.78	新基準	-	-
下諏訪南小学校倉庫	1987年	鉄骨造	1		32	31	33.00	新基準	-	-
下諏訪南小学校倉庫	1987年	鉄骨造	1		32	31	18.00	新基準	-	-
下諏訪南小学校プール（更衣室含む）	2015年	鉄筋コンクリート造	1		5	47	884.75	新基準	-	-
下諏訪北小学校校舎棟（普通教室・管理棟等）	1970年	鉄筋コンクリート造	4		50	47	1,656.00	旧基準	○	○
下諏訪北小学校校舎棟（普通教室・特別教室等）	1971年	鉄筋コンクリート造	4		48	47	4,244.00	旧基準	○	○
下諏訪北小学校プール専用付属室	1970年	鉄骨造	1		49	34	80.00	旧基準	○	○
下諏訪北小学校屋内運動場	1971年	鉄筋コンクリート造	1		48	47	1,083.00	旧基準	○	○
下諏訪北小学校校舎棟（プレイルーム等）	1976年	鉄筋コンクリート造	4		43	47	685.00	旧基準	○	○
下諏訪北小学校第2体育館	1983年	鉄骨造	1		37	34	480.00	新基準	-	-
下諏訪北小学校校舎棟（集会室等）	1983年	鉄筋コンクリート造	3		36	47	1,291.99	新基準	-	-
下諏訪北小学校連絡通路	1983年	鉄筋コンクリート造	1		36	47	91.00	新基準	-	-
下諏訪北小学校倉庫	1995年	木造	1		24	15	4.00	新基準	-	-

南小学校は改築後 5 年を経過した最も新しい施設で、ほか 3 校の主要な建物は、平成 22 年度に耐震改修工事を実施し、安全対策を施した施設になっています。また、各校に附属する体育施設も、耐震改修や吊り天井の撤去を行い、防災面の強化を図っています。

南小学校は、平成 24 年 3 月から 26 年 7 月までの期間で校舎棟を、平成 26 年度中の後半の期間で学童クラブ棟、屋外プール、外構を整え完了しています。また施設は浸水想定区域内に位置することから、地盤の強靱化を図っています。

北小学校は第 1 校舎を建築後、昭和 58 年に第 2 校舎（現学童クラブ棟）の建設工事を実施しました。第 1 校舎棟は、平成 7 年度から 5 カ年かけて大規模改修を行い、平成 22 年度には耐震改修工事を実施しているため、年季入った施設となっていますが、施設の機能は十分保たれています。

下諏訪中学校は、4 校の中でも最も歴史ある施設であり、定期的な改修を行ってきたことから、開校時に比べ様相も変わってきています。南校舎棟の大規模改修を昭和 62 年度から 3 カ年かけ、平成 2 年度からの 3 カ年に北校舎棟の大規模改修を実施し、この大規模改修後に、あらたにプールを設置しました。平成 22 年度には両棟の耐震改修工事を実施したほか、県産材を活用した小体育館の改築工事も行っています。

社中学校は、昭和 55 年度開校後、大規模な改修工事としては前 2 校と同様、平成 22 年度の耐震改修工事を行っており、その他の小中規模な改修工事は 4 校の中では最も多く行っていると感じられます。他校に比べ大規模な造成により立地した環境から、自然影響も受けやすい状況にあります。

いずれにしても、南小学校以外の 3 校にかかる主要な建物はすでに法定耐用年数を迎えていることから、引き続き定期的な改修又は抜本的な大規模改修を実施していく必要があります。

3 施設整備・管理に関する基本的な方針

(1) 施設の保有量・配置計画等の方針

同じ校区に位置する北小学校及び社中学校は、区域内の児童生徒数が減少の一途をたどっており、これにより学級編成基準により学級数も減少し、空き教室が増加傾向にあります。

北小学校では既に普通教室として活用しなくなった第2校舎棟にある教室を、学童クラブの運営に活用しており、今後は多面的に地域の実情にあった教育の場や地域コミュニティ機能としての利活用も考慮しながら、一部校舎の用途廃止を検討していくものとします。

将来的に更なる児童生徒数及び学級数の減少をシミュレーションし、標準規模の維持が困難な状況になった場合は、学校規模の標準化を図るため、小学校及び中学校の統廃合や校区内の小中一貫学校も視野に入れ、検討を進めていく必要があり、統廃合や新たな機能を有する学校建設等も検討する必要があります。

学校再編に関して、児童生徒数の減少だけで判断するべきものではなく、地域の方々の理解を得る必要があり、結論までに時間を要することから、当面の施設の整備に関しては児童生徒の安全面を確保する施策を最優先して、実施することとします。

(2) 長寿命化等の基本的な方針

学校施設の長寿命化計画策定に係る手引（平成27年4月 文部科学省）では、「適正な維持管理がなされ、コンクリート及び鉄筋の強度が確保される場合には70～80年程度、さらに、技術的には100年以上持たせるような長寿命化も可能である」とされています。

本計画は、このことを基準とし、鉄筋コンクリート造の建築物については、80年を目標供用期間として設定します。また長寿命化が困難であると判断された建築物（改築）については、原則60年を目標供用期間とした対応を行うこととします。

(3) 維持管理等の方針

下諏訪町では、本計画の対象としている施設について、施設評価表の作成及び更新（年1回）を実施しており、これを活用して施設の運営状況等にかかる実態を把握していきます。

また施設の保守点検は、施設担当者による日常点検に加え、法定点検や指定管理者などによる点検により、適正な施設の維持管理に努めていきます。

4 施設評価の実施

(1) 施設評価の方法

① 施設評価の評価指標

本計画における施設評価は、施設の持つ「ソフト指標（財務・供給）」と「ハード指標（品質等）」の視点から評価を行います。ソフト指標、ハード指標それぞれの評価項目は次のとおりです。

【表7】評価指標の内容

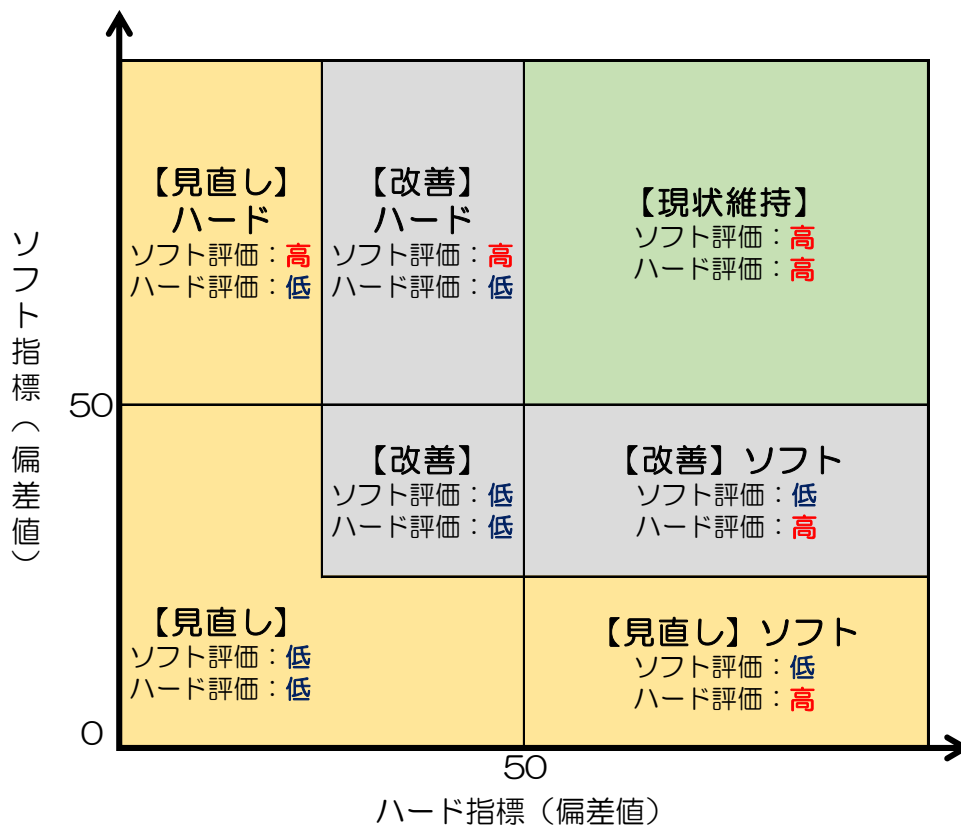
評価指標		評価指標の内容	評価内容
ソフト 指標	財務 (コスト)	・施設の維持・管理、運営に要した延床面積1㎡あたりのコスト	施設に使われる 行政負担の多寡
	供給 (サービス)	・施設特有の利用状況や稼働状況を把握できる指標について、 評価単位別に、延床面積1㎡あたりの利用評価 (主に施設利用者数や児童・生徒数など)	施設の利用度
		・施設評価表により、施設の設置要件、事業効果、地域との関係性 などを自己評価	施設の必要性 施設の有効性 施設管理の効率性
ハード 指標	品質	・法定耐用年数と施設（建物）の築年数による比率を点数化	施設の老朽化度
		・建築時期や耐震工事の実施状況による施設の耐震性	施設の安全性
		・出入口、廊下、階段、昇降機、便所などの施設によって必要な バリアフリー化の状況や省エネルギーなどの環境配慮の状況	施設の快適性 (利便性)

② 評価指標の算出方法

ソフト指標、ハード指標とも複数の指標や視点があるため、統一的に評価できるように施設類型ごとに偏差値化を行い、ソフト指標においては、それぞれの指標を偏差値化したものから平均偏差値を算定します。（なお、ソフト指標のうち供給（サービス）については、施設の設置目的により評価項目の設定が困難となるものもあるため、一部対象外とします。）ハード指標については、それぞれの指標を点数化したうえで、その合計点を全施設対象として偏差値化を行います。

ソフト指標、ハード指標の偏差値からポートフォリオにより7つの評価判定に分類し、4つの象限に区分し、各施設における今後の取組みの方向性を示します。

【図3】ポートフォリオによる施設評価結果イメージ



【表8】ポートフォリオで分類された評価判定

評価判定		象限	今後の方向性	考え方
現状維持		現状維持	当面継続 長寿命化	当面は現状維持・継続利用を基本とし、積極的な維持管理を検討する。
改善	ソフト	建物維持	当面継続 長寿命化 転用	費用対効果など施設の必要性・有効性の評価が低い。 施設の利用向上やコスト低減等のソフト面改善を検討する。
	ハード	機能維持	長寿命化 建替え	施設性能の評価が低い。 施設の修繕や改修等のハード面改善を検討する。
		廃止等検討	長寿命化 転用・建替え 統合・廃止	費用対効果・施設性能ともに改善が必要。 施設の運用及び更新計画について抜本的な検討のほか、施設の除却及び統廃合も含めて検討する。
見直し	ソフト	建物維持	当面継続 転用 譲渡・売却	費用対効果など施設の必要性・有効性の評価が極めて低い。 建物の維持を基本とし、用途変更などにより有効活用を検討する。
	ハード	機能維持	長寿命化 建替え 統合・廃止	施設性能の評価が極めて低い。 施設の大規模改修や建替え、廃止に向けた見直しをする。
		廃止等検討	譲渡・売却 統合・廃止	費用対効果・施設性能ともにきわめて評価が低い。 施設の廃止を基本として、除却や売却について検討する。

(2) 施設評価の結果

「(1) 施設評価の方法」により評価した結果は、次のとおりです。

【表9】ソフト指標による評価結果

施設名	施設評価（ソフト）							
	サービス		コスト		評価指標		平均 偏差値	順位
	利用数/㎡	偏差値	千円/㎡	偏差値	評価点	偏差値		
下諏訪中学校	0.0	54.7	△ 2.1	53.3	64.2	45.0	51.0	52
下諏訪社中学校	0.0	38.4	△ 2.7	37.9	64.2	45.0	40.4	111
下諏訪南小学校	0.1	61.2	△ 2.3	47.2	67.5	65.0	57.8	7
下諏訪北小学校	0.0	45.7	△ 1.7	61.6	64.2	45.0	50.8	58

【表10】ハード指標による評価結果

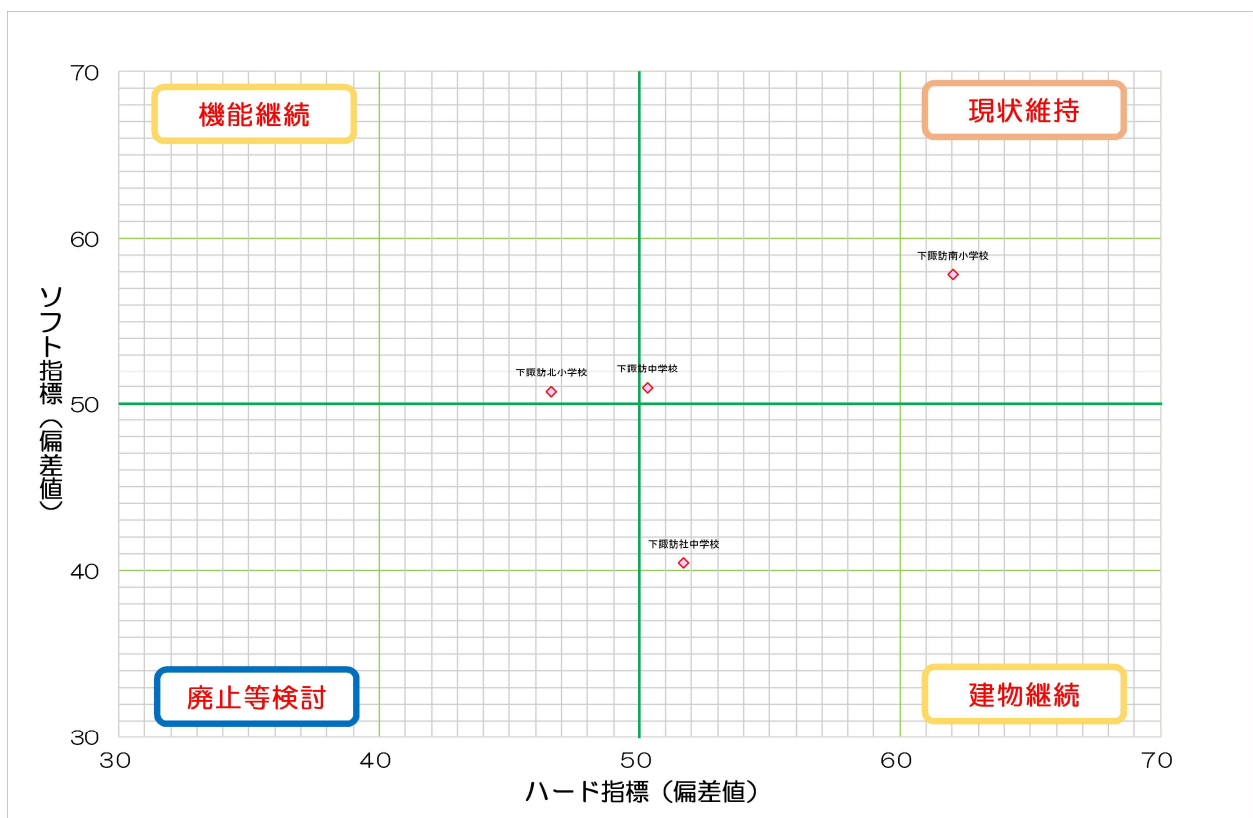
(建物別)

建物名	延床面積	耐震状況			老朽化状況		バリア フリー等	合計	全体 偏差値	順位
		点数	健全度		点数					
			築年数比率	健全度						
下諏訪中学校北校舎棟	2215	20.0	17.9	18.2	0.0	56.1	47.5	135		
下諏訪中学校渡り廊下1	26	20.0	17.9	17.3	0.0	55.2	47.1	137		
下諏訪中学校特別教室	467	20.0	17.9	30.0	0.0	67.9	53.0	80		
下諏訪中学校南校舎棟（図書館等）	823	20.0	13.6	23.3	0.0	56.9	47.9	134		
下諏訪中学校南校舎棟（普通教室等）	1263	20.0	14.0	23.3	0.0	57.3	48.1	131		
下諏訪中学校屋内運動場（小体育館）	614	20.0	34.7	30.0	2.0	86.7	61.7	29		
下諏訪中学校給食室	232	20.0	17.4	17.3	0.0	54.7	46.9	138		
下諏訪中学校渡り廊下2	135	20.0	20.0	22.5	0.0	62.5	50.5	105		
下諏訪中学校外トイレ	4	20.0	0.0	22.5	0.0	42.5	41.3	159		
下諏訪中学校 灯油庫 ※改築により倉庫と一体	5	0.0	13.5	12.0	0.0	25.5	33.5	183		
下諏訪中学校 屋内運動場（講堂、クラブハウス）	1045	20.0	28.9	24.7	0.0	73.6	55.6	57		
下諏訪中学校 プール上屋	608	20.0	23.9	15.3	0.0	59.1	48.9	122		
下諏訪中学校 プール専用付属室	125.3	20.0	29.4	23.1	0.0	72.5	55.1	61		
下諏訪中学校 倉庫	60	20.0	35.3	27.9	0.0	83.1	60.0	41		
下諏訪中学校 倉庫	16	20.0	35.3	30.0	0.0	85.3	61.0	35		
下諏訪中学校 外トイレ	55	20.0	34.2	30.0	0.0	84.2	60.5	38		
下諏訪中学校 渡り廊下3	23	20.0	36.2	30.0	0.0	86.2	61.4	33		
下諏訪社中学校屋内運動場（大体育館）	1475	20.0	18.2	28.4	2.0	68.6	53.3	77		
下諏訪社中学校給食室	189	20.0	21.5	25.3	0.0	66.8	52.5	84		
下諏訪社中学校金工室	435	20.0	16.1	22.5	0.0	58.6	48.7	124		
下諏訪社中学校校舎棟（管理棟等）	1834	20.0	24.3	22.5	0.0	66.8	52.5	82		
下諏訪社中学校校舎棟（特別教室等）	1526	20.0	24.3	22.5	0.0	66.8	52.5	82		
下諏訪社中学校校舎棟（普通教室等）	1514	20.0	23.8	22.5	0.0	66.3	52.3	86		
下諏訪社中学校倉庫	27.04	20.0	18.1	22.5	0.0	60.6	49.6	113		
下諏訪社中学校陶芸室	40	20.0	20.6	22.5	0.0	63.1	50.8	104		
下諏訪社中学校プール専用付属室	90	20.0	18.2	21.2	0.0	59.5	49.1	119		
下諏訪社中学校ボイラー室	104	20.0	20.5	25.3	0.0	65.8	52.0	92		
下諏訪社中学校第2体育館	728.12	20.0	19.4	22.5	0.0	61.9	50.2	109		
下諏訪社中学校倉庫	30	20.0	18.1	22.5	0.0	60.6	49.6	113		
下諏訪南小学校屋内運動場（大体育館・小体育館・ロビー）	2300.14	20.0	18.8	19.5	5.0	63.3	50.9	102		
下諏訪南小学校北校舎棟（主体）	4631.57	20.0	37.9	29.1	7.0	94.0	65.0	5		
下諏訪南小学校給食室（主体）	296.7	20.0	37.6	30.0	6.0	93.6	64.8	8		
下諏訪南小学校南校舎棟（主体）	3594.23	20.0	37.9	29.1	6.0	93.0	64.5	9		
下諏訪南小学校学童クラブ棟	664.3	20.0	37.9	30.0	6.0	93.9	65.0	6		
下諏訪南小学校飼育小屋	11.59	20.0	34.1	30.0	0.0	84.1	60.5	39		
下諏訪南小学校駐輪場	6.78	20.0	36.8	30.0	0.0	86.8	61.7	28		
下諏訪南小学校倉庫	33	20.0	19.4	30.0	0.0	69.4	53.7	71		
下諏訪南小学校倉庫	18	20.0	19.4	30.0	0.0	69.4	53.7	71		
下諏訪南小学校プール（更衣室含む）	884.75	20.0	37.9	30.0	6.0	93.9	65.0	6		
下諏訪北小学校校舎棟（普通教室・管理棟等）	1656	20.0	18.7	13.4	0.0	52.1	45.7	148		
下諏訪北小学校校舎棟（普通教室・特別教室等）	4244	20.0	19.1	13.4	0.0	52.5	45.9	145		
下諏訪北小学校プール専用付属室	80	20.0	11.2	10.9	0.0	42.1	41.1	160		
下諏訪北小学校屋内運動場	1083	20.0	19.6	18.6	0.0	58.2	48.5	127		
下諏訪北小学校校舎棟（フレイルーム等）	685	20.0	21.7	18.6	0.0	60.3	49.5	115		
下諏訪北小学校第2体育館	480	20.0	18.2	8.0	0.0	46.2	43.0	156		
下諏訪北小学校校舎棟（集会室等）	1291.99	20.0	24.7	21.6	0.0	66.3	52.2	89		
下諏訪北小学校連絡通路	91	20.0	24.7	18.6	0.0	63.3	50.9	103		
下諏訪北小学校倉庫	4	20.0	8.0	30.0	0.0	58.0	48.4	128		

(施設別集計)

施設名	延床面積	全体偏差値	順位
下諏訪中学校	7716.3	50.7	61
下諏訪社中学校	7992.16	52.1	50
下諏訪南小学校	12441.1	62.2	11
下諏訪北小学校	9614.99	47.1	75

【図4】ポートフォリオによる施設評価結果



南小学校は改築工事後、施設への改修が完了し、現行児童数に合った規模となっていることから、ソフト指標・ハード指標ともに高く「現状維持」となっています。

下諏訪中学校は、大規模改修工事や耐震改修工事により、「現状維持」に位置しているものの、施設の経年劣化により、近い将来「建物継続」若しくは「廃止等検討」となる見込みであるため、現状を維持するためには早めの改修対応が必要になっています。

社中学校は、「建物継続」に位置しています。学校開校後、大規模な改修は耐震改修工事のみではあるものの、設備を含めた中規模の改修を重ねているためハード指標は維持していますが点検等による設備の老朽化は著しい状況です。また改修に係る経費やランニングコストが生徒数（利用者数）に対して高額となっていることが要因でソフト指標が大きく低下しています。

北小学校については、「機能継続」に位置していますが、ハード面・ソフト面の早期改善を進める必要があります。ソフト面でも、直近10年間で児童総数が約4割減少（南小は約1割）しており、教育に係る経費は児童数で変動するものもあり、1施設・1設備に係る経費が多くなってしまい、コスト高になっています。ハード面では、第2体育館等など耐震改修の際に耐震性を満たしていたことから、改修を行わなかった建物の老朽化が進行しており、第1校舎棟や他の施設、擁壁やフェンスなどの外構部分においても、補修が必要になっています。

北小学校、社中学校においては、今後少子化が進むなかで、児童数・生徒数に見合った施設規模にする必要があるため、中長期的な視点においては、学校再編や統廃合、集約化などを検討していかねばならないが、短期的な視点としては、当面必要な改修を計画的に実施していく必要があります。

5 長寿命化等の実施計画

(1) 劣化状況調査の実施

施設状況の的確な把握と改修等の時期を検討するため、施設所管課、指定管理者などにより簡易劣化状況調査を実施しました。

① 建物の老朽化状況の評価方法

本計画における建物の老朽化状況の評価については、ア構造躯体の健全性及びイ躯体以外の劣化状況に分けて状況把握を行いました。

ア 構造躯体の健全性

今後の維持・更新コストの試算における「改築」と「長寿命化」の区分を明らかにするため、これまでに実施された耐震診断報告書等の結果をもとに長寿命化改修に適さない可能性のある建物を簡易に選別しました。

【表1-1】構造躯体の健全性

■: 築60年以上 ■: 築30年以上 ■: 耐震性なし

建物基本情報							構造躯体の健全性		
建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年		築年数	耐震安全性		
				西暦	和暦		基準	診断	補強
下諏訪中学校北校舎棟	鉄筋コンクリート造	3	2,215.00	1967年	昭和42年	52	旧基準	○	○
下諏訪中学校渡り廊下1	鉄筋コンクリート造	1	26.00	1967年	昭和42年	52	旧基準	○	○
下諏訪中学校特別教室	鉄筋コンクリート造	1	467.00	1967年	昭和42年	52	旧基準	○	○
下諏訪中学校南校舎棟 (図書館等)	鉄筋コンクリート造	3	823.00	1958年	昭和33年	62	旧基準	○	○
下諏訪中学校南校舎棟 (普通教室等)	鉄筋コンクリート造	3	1,263.00	1959年	昭和34年	61	旧基準	○	○
下諏訪中学校屋内運動場 (小体育館)	鉄骨造	1	614.00	2011年	平成23年	9	新基準	-	-
下諏訪中学校給食室	鉄骨造	1	232.00	1984年	昭和59年	35	新基準	-	-
下諏訪中学校渡り廊下2	鉄骨造	1	135.00	1985年	昭和60年	34	新基準	-	-
下諏訪中学校外トイレ	木造	1	4.00	1985年	昭和60年	34	新基準	-	-
下諏訪中学校 灯油庫 ※改築により倉庫と一体	鉄骨造	1	5.00	1978年	昭和53年	41	旧基準	×	×
下諏訪中学校 屋内運動場 (講堂、クラブハウス)	鉄筋コンクリート造	1	1,045.00	1994年	平成6年	26	新基準	-	-
下諏訪中学校 プール上屋	鉄骨造	1	608.00	1994年	平成6年	25	新基準	-	-
下諏訪中学校 プール専用付属室	鉄筋コンクリート造	1	125.30	1994年	平成6年	25	新基準	-	-
下諏訪中学校 倉庫	鉄筋コンクリート造	1	60.00	2011年	平成23年	9	新基準	-	-
下諏訪中学校 倉庫	鉄筋コンクリート造	1	16.00	2011年	平成23年	9	新基準	-	-
下諏訪中学校 外トイレ	鉄骨造	1	55.00	2011年	平成23年	9	新基準	-	-
下諏訪中学校 渡り廊下3	鉄筋コンクリート造	1	23.00	2011年	平成23年	9	新基準	-	-
下諏訪社中学校屋内運動場 (大体育館)	鉄骨造	1	1,475.00	1982年	昭和57年	37	旧基準	○	○
下諏訪社中学校給食室	鉄筋コンクリート造	1	189.00	1981年	昭和56年	38	旧基準	○	○
下諏訪社中学校金工木工室	鉄骨造	1	435.00	1982年	昭和57年	37	旧基準	○	○
下諏訪社中学校校舎棟 (管理棟等)	鉄筋コンクリート造	3	1,834.00	1982年	昭和57年	37	旧基準	○	○
下諏訪社中学校校舎棟 (特別教室等)	鉄筋コンクリート造	3	1,526.00	1982年	昭和57年	37	旧基準	○	○
下諏訪社中学校校舎棟 (普通教室等)	鉄筋コンクリート造	3	1,514.00	1981年	昭和56年	38	旧基準	○	○
下諏訪社中学校倉庫	鉄骨造	1	27.04	1985年	昭和60年	34	新基準	-	-
下諏訪社中学校陶芸室	鉄骨造	1	40.00	1989年	平成1年	30	新基準	-	-
下諏訪社中学校プール専用付属室	鉄骨造	1	90.00	1982年	昭和57年	37	新基準	-	-
下諏訪社中学校ボイラー室	鉄筋コンクリート造	1	104.00	1982年	昭和57年	37	新基準	-	-
下諏訪社中学校第2体育館	鉄骨造	1	728.12	1984年	昭和59年	35	新基準	-	-
下諏訪社中学校倉庫	鉄骨造	1	30.00	1985年	昭和60年	34	新基準	-	-
下諏訪南小学校屋内運動場 (大体育館・小体育館・ロビー)	鉄骨造	1	2,300.14	1984年	昭和59年	36	新基準	-	-
下諏訪南小学校北校舎棟 (主体)	鉄筋コンクリート造	3	4,631.57	2015年	平成27年	5	新基準	-	-
下諏訪南小学校給食室 (主体)	鉄筋コンクリート造	3	296.70	2015年	平成27年	5	新基準	-	-
下諏訪南小学校南校舎棟 (主体)	鉄筋コンクリート造	3	3,594.23	2014年	平成26年	5	新基準	-	-
下諏訪南小学校学童クラブ棟	鉄筋コンクリート造	2	664.30	2015年	平成27年	5	新基準	-	-
下諏訪南小学校飼育小屋	木造	1	11.59	2015年	平成27年	5	新基準	-	-
下諏訪南小学校駐輪場	鉄骨造	1	6.78	2015年	平成27年	5	新基準	-	-
下諏訪南小学校倉庫	鉄骨造	1	33.00	1987年	昭和62年	32	新基準	-	-
下諏訪南小学校倉庫	鉄骨造	1	18.00	1987年	昭和62年	32	新基準	-	-
下諏訪南小学校プール (更衣室含む)	鉄筋コンクリート造	1	884.75	2015年	平成27年	5	新基準	-	-
下諏訪北小学校校舎棟 (普通教室・管理棟等)	鉄筋コンクリート造	4	1,656.00	1970年	昭和45年	50	旧基準	○	○
下諏訪北小学校校舎棟 (普通教室・特別教室等)	鉄筋コンクリート造	4	4,244.00	1971年	昭和46年	48	旧基準	○	○
下諏訪北小学校プール専用付属室	鉄骨造	1	80.00	1970年	昭和45年	49	旧基準	○	○
下諏訪北小学校屋内運動場	鉄筋コンクリート造	1	1,083.00	1971年	昭和46年	48	旧基準	○	○
下諏訪北小学校校舎棟 (プレイルーム等)	鉄筋コンクリート造	4	685.00	1976年	昭和51年	43	旧基準	○	○
下諏訪北小学校第2体育館	鉄骨造	1	480.00	1983年	昭和58年	37	新基準	-	-
下諏訪北小学校校舎棟 (集会室等)	鉄筋コンクリート造	3	1,291.99	1983年	昭和58年	36	新基準	-	-
下諏訪北小学校連絡通路	鉄筋コンクリート造	1	91.00	1983年	昭和58年	36	新基準	-	-
下諏訪北小学校倉庫	木造	1	4.00	1995年	平成7年	24	新基準	-	-

※判定基準

- 「建替え」として試算するもの (長寿命化に適さない)
 - ・旧耐震基準の鉄筋コンクリート造の建物のうち、補強を行っておらず強度不明のもの、調査未実施のもの。
 - ・旧耐震基準の鉄骨造、木造等の建物のうち概ね建築後40年以上経過し、劣化の著しいもの。
- 上記以外は、試算上の区分は、「長寿命化」とする。

イ 躯体以外の劣化状況

評価基準を5項目とし、外観2項目（屋根・屋上、外壁）については、目視状況により点検を行い、設備等の3項目（内部仕上げ、電気設備、機械設備）については、全面的な改修年からの経過年数を基本に、A～Dの4段階で評価しました。

【表12】建物の劣化状況評価

A:概ね良好 C:広範囲に劣化
B:部分的に劣化 D:早急に対応する必要がある

施設名	建物基本情報 建物名	劣化状況評価					健全度 (100点満点)	備考
		屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備		
下諏訪中学校	下諏訪中学校北校舎棟	B	C	B	B	C	61	
下諏訪中学校	下諏訪中学校渡り廊下1	C	C	B	B	C	58	
下諏訪中学校	下諏訪中学校特別教室	A	A	A	A	A	100	
下諏訪中学校	下諏訪中学校南校舎棟(図書館等)	B	C	A	A	B	78	
下諏訪中学校	下諏訪中学校南校舎棟(普通教室等)	B	C	A	A	B	78	
下諏訪中学校	下諏訪中学校屋内運動場(小体育館)	A	A	A	A	A	100	
下諏訪中学校	下諏訪中学校給食室	C	C	B	B	C	58	
下諏訪中学校	下諏訪中学校渡り廊下2	B	B	B	B	B	75	
下諏訪中学校	下諏訪中学校外トイレ	B	B	B	B	B	75	
下諏訪中学校	下諏訪中学校 灯油庫 ※改築により倉庫と一体	C	C	C	C	C	40	
下諏訪中学校	下諏訪中学校 屋内運動場(講堂、クラブハウス)	B	A	B	B	B	82	
下諏訪中学校	下諏訪中学校 プール上屋	D	D	B	B	B	51	
下諏訪中学校	下諏訪中学校 プール専用付属室	A	B	B	B	B	77	
下諏訪中学校	下諏訪中学校 倉庫	A	B	A	A	A	93	
下諏訪中学校	下諏訪中学校 倉庫	A	A	A	A	A	100	
下諏訪中学校	下諏訪中学校 外トイレ	A	A	A	A	A	100	
下諏訪中学校	下諏訪中学校 渡り廊下3	A	A	A	A	A	100	
下諏訪社中学校	下諏訪社中学校屋内運動場(大体育館)	B	A	A	B	A	95	
下諏訪社中学校	下諏訪社中学校給食室	A	A	B	B	B	84	
下諏訪社中学校	下諏訪社中学校金工木工室	B	B	B	B	B	75	
下諏訪社中学校	下諏訪社中学校校舎棟(管理棟等)	B	B	B	B	B	75	
下諏訪社中学校	下諏訪社中学校校舎棟(特別教室等)	B	B	B	B	B	75	
下諏訪社中学校	下諏訪社中学校校舎棟(普通教室等)	B	B	B	B	B	75	
下諏訪社中学校	下諏訪社中学校倉庫	B	B	B	B	B	75	
下諏訪社中学校	下諏訪社中学校陶芸室	B	B	B	B	B	75	
下諏訪社中学校	下諏訪社中学校プール専用付属室	B	B	B	B	C	71	
下諏訪社中学校	下諏訪社中学校ボイラー室	A	A	B	B	B	84	
下諏訪社中学校	下諏訪社中学校第2体育館	B	B	B	B	B	75	
下諏訪社中学校	下諏訪社中学校倉庫	B	B	B	B	B	75	
下諏訪南小学校	下諏訪南小学校屋内運動場(大体育館・小体育館・ロビー)	B	C	B	B	B	65	
下諏訪南小学校	下諏訪南小学校北校舎棟(主体)	A	A	A	A	B	97	
下諏訪南小学校	下諏訪南小学校給食室(主体)	A	A	A	A	A	100	
下諏訪南小学校	下諏訪南小学校南校舎棟(主体)	A	A	A	A	B	97	
下諏訪南小学校	下諏訪南小学校学童クラブ棟	A	A	A	A	A	100	
下諏訪南小学校	下諏訪南小学校飼育小屋	A	A	A	A	A	100	
下諏訪南小学校	下諏訪南小学校駐輪場	A	A	A	A	A	100	
下諏訪南小学校	下諏訪南小学校倉庫	A	A	A	A	A	100	
下諏訪南小学校	下諏訪南小学校倉庫	A	A	A	A	A	100	
下諏訪南小学校	下諏訪南小学校プール(更衣室含む)	A	A	A	A	A	100	
下諏訪北小学校	下諏訪北小学校校舎棟(普通教室・管理棟等)	C	C	C	B	C	45	
下諏訪北小学校	下諏訪北小学校校舎棟(普通教室・特別教室等)	C	C	C	B	C	45	
下諏訪北小学校	下諏訪北小学校プール専用付属室	C	C	C	C	D	36	
下諏訪北小学校	下諏訪北小学校屋内運動場	C	C	B	B	B	62	
下諏訪北小学校	下諏訪北小学校校舎棟(フレイルーム等)	C	C	B	B	B	62	
下諏訪北小学校	下諏訪北小学校第2体育館	D	D	D	B	B	27	
下諏訪北小学校	下諏訪北小学校校舎棟(集会室等)	C	B	B	B	B	72	
下諏訪北小学校	下諏訪北小学校連絡通路	B	B	C	B	B	62	
下諏訪北小学校	下諏訪北小学校倉庫	A	A	A	A	A	100	

(2) 施設の今後の方向性（優先順位）

施設評価の結果や劣化状況調査の結果から、個別の施設ごとに、適用可能な手法を検討し、今後の施設の方向性を検討しました。

施設名	今後の方向性	優先順位	基本的な考え方
下諏訪中学校	長寿命化	優先	平成22年度に耐震改修を実施したものの、未改修である機械設備・電気設備等の老朽化が進んでいるため、計画的な改修を実施し、長寿命化を図ります。耐震改修後20年経過時点で大規模改修する計画としますが、建物ごとの建築年が異なるため、築年数に沿った改修を実施するほか、不要建物の除却等も検討します。
下諏訪社中学校	長寿命化	優先	平成22年度に耐震改修、近年、受電設備や受水槽の改修を行い、老朽化した施設・設備の改修を順次実施している。引き続き計画的な改修を実施し長寿命化を図ることを基本方針とします。しかし、今後少子化がさらに進むことで、小中学校における適正な学級数の維持が困難になることも推測されることから、学校施設の統合、通学区の見直し、施設の縮小などを地域や関係機関と協議・検討を進めていく必要があるため、安全管理上必要となる改修を優先的に実施します。
下諏訪南小学校	当面継続	その他	平成25年度までに改築工事を実施しており、当面継続利用とします。改築後20年経過時に中規模な改修を計画していきます。当時の改築工事の際に未実施である体育施設については外壁や屋根、内部設備に経年劣化が見られることから、日常点検を適正に実施したうえで、必要な改修を実施します。
下諏訪北小学校	長寿命化	最優先	平成22年度に耐震改修を実施したものの、本校舎以外の第2体育館や校舎棟、連絡通路などの改修は未着手であるため屋根や外壁、各種設備の大規模改修を行う必要があり、計画的に実施することで長寿命化を図ることを基本方針とします。しかし、今後少子化がさらに進むことで、小中学校における適正な学級数の維持が困難になることも推測されることから、学校施設の統合、通学区の見直し、施設の縮小などを地域や関係機関と協議・検討を進めていく必要があるため、安全管理上必要となる改修を優先的に実施します。

(3) 実施計画におけるコストの見通し

(千円)

年度 対策内容	2021 (R3)		2022 (R4)		2023 (R5)		2024 (R6)		2025 (R7)	
	1 年目		2 年目		3 年目		4 年目		5 年目	
	施設名	事業費	施設名	事業費	施設名	事業費	施設名	事業費	施設名	事業費
点検・診断	南小学校 北小学校 下中学校 社中学校	638 385 433 385	南小学校 北小学校 下中学校 社中学校	638 385 433 385	南小学校 北小学校 下中学校 社中学校	1,188 880 833 698	南小学校 北小学校 下中学校 社中学校	638 385 433 385	南小学校 北小学校 下中学校 社中学校	638 385 433 385
大規模改修										
中規模改修	北小学校 ・第2体育館屋根	25,300					北小学校 ・プール施設	14,830	北小学校 ・給排水設備 ・外壁	30,000 7,300
耐震化 (非構造部材含む)										
転用 (用途変更)										
集約化・複合化										
除却 (廃止・撤去)										
その他	小中4校 下中学校 ・照明設備	7,000 40,000	小中4校 社中学校 ・照明設備 南小学校 ・夜間照明	7,000 42,350 31,752	小中4校 北小学校 ・照明設備 下中学校 ・夜間照明	7,000 50,000 29,000	小中4校 南小学校 ・照明設備	7,000 20,000	小中4校	7,000
合計		74,141		82,943		89,599		43,671		46,141

(4) フォローアップ

本計画は、学校施設の改修や建替え等の方針及び概要を計画づけるものであり、下諏訪町総合計画（実施計画）や下諏訪町行政経営プランのなかで平準化するなど、実施年度及び個別の事業費を精査するとともに、補助金、地方債などを積極的に活用していくこととします。

また、計画に位置付けられた事業は、当該年度の予算査定において、与えられた財源の中で確定するものとします。